

所管課		産業振興部農林課														
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策									
	第3章 元気創造都市			11 農業			01 持続的な農業経営を支援する									
事業：農村総合整備事業													整理番号	0246		
目的	ほ場整備の実施により、営農条件を改善し、安定的な農業生産を確保し、各ほ場へのアクセス向上や集落内道路の安全性の向上等を目的とした集落道の整備を行う。															
目標	府営農村振興総合整備事業に対する負担金の執行															
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		64,618		コスト情報・評価	総コスト(千円)		76,682		総合評価 B 評価理由	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		44,843		内訳	事業費		64,618		効率性		A			
		国府支出金		0			人件費		3,571		有効性		B			
		地方債		17,000			公債費		8,493		市にとって重要な事業であり、適正な執行ができた。					
		その他特定財源		2,775			一人あたり(円)		679							
							世帯あたり(円)		1,626							
貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	市にとって非常に重要な事業であり適正な執行ができた。										
今後の方向性	地元役員会及び大阪府とともに円滑な換地処分へ向けて検討を重ねていく。また、「地域活性・交流拠点」整備をきっかけとして、安定的な農業生産だけでなく、都市住民との幅広いふれあいの場をめざす。															

事業 優先順位		1	細事業：農村総合整備事業（高木・高向・川上地区）				整理 番号		01	
目 的		ほ場整備の実施により、営農条件を改善し、安定的な農業生産の確保をはじめ、体験農園などの都市住民と農業を通じた幅広いふれあいの場を創出する。 各ほ場へのアクセス向上や集落内道路の安全性の向上等を目的とした集落道の整備を行う。								
目 標		高木・高向・川上地区において大阪府が実施する農村振興総合整備事業（ほ場整備、集落道整備）に対する負担金の適正な執行								
事業 実施主体		直営	事業開始 年	平成14年度	根拠 法令	土地改良法				
事業費・財源				平成24年度	比 較				平成24年度	比 較
	財 源 内 訳	事業費（決算額）（千円）			64,618	コ ス ト 情 報 ・ 従 事 職 員 数 参 考	総コスト（千円）			76,682
		一般財源			44,843		事業費			64,618
		国庫支出金			0		人件費			3,571
		地方債			17,000		公債費			8,493
		繰越金			2,775		一人あたり（円）			679
					0		世帯あたり（円）			1,626
					0		職員数（人）			0.45
					0		再任用職員数（人）			0.00
	今後の 方向性		大阪府実施事業の地元負担金として継続が必要。高木・高向については拠点整備をきっかけに安定的な農業生産だけでなく、都市住民との幅広いふれあいの場をめざす。川上は、営農条件の改善により安定的な農業生産をめざす。							
評 価	妥当性	効率性	有効性	対象者	ほ場整備（高木・高向・川上地区）受益者と河内長野市民					
	A	A	B							

事業：農村総合整備事業

大阪府が実施する高木、高向、川上地区の農業基盤の整備事業にかかる負担金を大阪府に支払った。

細事業：農村総合整備事業（高木・高向・川上地区）

1. 農村総合整備事業負担金

高木・高向・川上地区で、農地の集約化を図り農作業の軽減を図るため、大阪府が実施するほ場整備事業及び集落道路整備事業に対し、大阪府に負担金を支払った。

- ・農村総合整備事業負担金（高木・高向・川上地区） 60,883,000 円
- ・農村総合整備事業負担金（高木・高向・川上地区）（H23 年度繰越分） 3,675,000 円

高木地区 ほ場整備実施中



川上地区（小深）ほ場整備完了



川上地区（太井）ほ場整備実施中



高木地区 集落道路整備実施中



川上地区（太井）ほ場整備実施中



川上地区（鳩原）事業着手前

